

清らかな源流の里 県南農林だより

第13号



そば打ち体験
(旗宿そば生産組合)

農林業関係の動き

■有害鳥獣被害防止対策会議・研修会を開催

6月23日(木)、矢祭町で、各市町村及びJAの担当者が参加して県南地方有害鳥獣被害防止対策会議及び現地研修会を実施しました。

近年、野生鳥獣害が社会問題となっていますが、特に農家が丹精込めて作った農作物への被害を軽減・防止するため、効果的な防止技術や情報共有化について県農業総合センターの担当研究員から講義を受けました。その後、効果的な対策を講じている事例として、同町宝坂^{ほうさか}おしたて^{おしたて}押館地区の集落ぐるみで実施した電気柵設置状況を視察しました。

同地区の責任者からは、「集落全体で取り組むことでイノシシ被害が出ていない」等、共同ならではのコツや心構えなどを説明してもらい、出席者からは自分の地区でも大変参考になるとの声が多く上がりました。



小雨の中、取組主体の責任者から説明を受ける参加者

県では、県内各地にモデル集落を設置し、効果的な被害防止対策を広めていくこととしており、県南では本地区をモデル集落とし、今後も農家の皆さんと話し合いながら効果的な対策を進めていきます。

(農業振興普及部)

目次

農林業関係の動き

- ◇有害鳥獣被害防止対策会議
- ◇地域産業6次化ネットワーク交流会
- ◇「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン
- ◇2016夏休み森林教室in棚倉町
- ◇バスツアー「食べて、触って、楽しく遊ぼう 県南の農林業」

コラム

- ◇大豆・エゴマの新技术の紹介
- ◇県南地方の農業施設の紹介

お知らせ

- ◇農地中間管理事業を活用しましょう
- ◇秋の農作業安全運動期間
- ◇よってがし しらかわ食・人フェア
- ◇うつくしま育樹祭
- ◇福島県優良建設工事表彰

■平成28年度第1回しらかわ・地域産業6次化ネットワーク交流会を開催



アグリ物産松本専務による講義

7月19日(火)、いわき市のワンダーファームとアグリ物産株式会社において、先進事例を学ぶ「しらかわ・地域産業6次化ネットワーク交流会」を開催しました。

ワンダーファームは、農産物の生産・加工・販売を一貫して実施、またトマト狩りやビュッフェレストランなど観光・体験機能も充実した施設で、2月にいわき市四倉にオープンしました。

アグリ物産は菌床しいたけを中心に販売しており、専務の松本様から「いわきゴールド椎茸」と「しいたけを活用した6次化商品の

販路開拓の取組」について講義がありました。震災と原発事故で大打撃を受けたしいたけ産業ですが、首都圏市場を中心にした販売戦略と広域的な連携により、販路拡大を実現させてきたそうです。

参加者は先進事例に直接触れて、事業者間の連携も深まった有意義な交流会となりました。

次回は「プロカメラマンに学ぶ！魅力的な商品写真の撮り方！」を11月に開催する予定です。(企画部)

■「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催



ジャガバターを頬張る来店者
(まるごと西郷ニシゴーヌのやおやさん)

7月30日(土)に「道の駅はなわ」、8月27日(土)に「まるごと西郷ニシゴーヌのやおやさん」において、風評払拭と地産地消の推進のため、「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催しました。

アンケートに協力していただいたお客様に、夏野菜やダリアなどの配布や味噌カンプラ、ジャガバター、トウモロコシの試食によるPRを行い、地元の農産物への理解を深めていただきました。

お客様からは、「味噌カンプラはテレビで知っていたが初めて食べた。おいしい。」「とりたてのトウモロコシはとてもおいしい。」「直売所の品物は新鮮で安い。」といった感想をいただきました。

次回は、11月20日(日)にみりよく満点物語(棚倉町)での開催を予定しています。(企画部)

■2016夏休み森林教室in棚倉町を開催



チェーンソーを使った
木製コースターづくり

8月3日(水)、東白川地方公民館連絡協議会、県南地方林業協会、県南農林事務所の主催で、「2016夏休み森林教室in棚倉町」を開催しました。

この森林教室は、東白川郡内の小学生を対象に毎年開催しており、今年は、棚倉町内の山本公園キャンプ場を会場として、131名の小学生が参加しました。

参加者は、開会式、オリエンテーションの後、各班に分かれて、森林の中で森のクイズ、フィールドビンゴ、木製コースターづくり、綱渡り、ターザンロープ、写し絵、木製パズル、木工クラフトなど様々な活動を体験しました。

来年は、鮫川村内で開催する予定です。(森林林業部)

■バスツアー「食べて、触って、楽しく遊ぼう 県南の農林業」を開催



株式会社大栄木材で製材の工程を見学

8月19日(金)、県産農林水産物安全安心実感ツアーの県南コースを開催し、会津、中通り、いわきの親子20組40名が参加しました。

最初に、埴町の「株式会社大栄木材」でヒノキの製材工場を視察し、次いで棚倉町の「旬菜レストラン山ぼうし」で地元の野菜をふんだんに使った昼食を取り、隣接する農産物直売所でお買い物をしました。

午後からは、白河市東の「北條農園」で果物の安全確保の取組についてお話を聞き、味見をしながらモモの収穫体験を行い、白河市旗宿の「白河関の森公園」で旗宿そば生産組合からそば打ちを教わりました。

参加者は、普段立ち入ることのない農林水産物の生産の現場に触れ、安全安心の取組を生産者の方から直接聞くなど有意義な一日を過ごしていました。(企画部)

■大豆・エゴマの新技术の紹介

当事務所では、土地利用型作物として重要な「大豆」と近年の健康ブームで見直されている「エゴマ」の収量向上と生産コストの低減を図るため、白河市と鮫川村に新技术実証ほを設置しています。

大豆は白河市表郷深渡戸地区に実証ほを設置し、「^{うね}畝立ては種」、「^{きょうけい}狭 畦は種」等の新技术の実証に取り組んでいます。

「^{うね}畝立ては種」は、畝には種することで平らなほ場よりも湿害を軽減し収量向上を図る栽培技術です。

「^{きょうけい}狭 畦は種」は、畦間を慣行の半分程度に狭めることで、除草と倒伏対策のために行う中耕・培土作業を省略し、収量を安定化させる栽培技術です。

これらの作業を、専用アタッチメントがついたトラクターで実施することで、大幅な省力化が図れました。エゴマは白河市と鮫川村に実証ほを設置し、野菜移植機でのセル苗定植を行いました。

エゴマの栽培は手作業が多く手間と時間がかかることが生産拡大のネックとなっていますが、野菜移植機を活用することで省力化・低コスト化が図られ、生産拡大につながる事が期待できます。

今後は、汎用コンバインによる収穫実演会を予定しています。

大豆、エゴマともに一連の作業を公開し、生産者や関係団体の方々に視察してもらいました。

今後も課題を整理し新技术の情報を提供してまいります。(農業振興普及部)



大豆のは種作業
協力:株式会社南東北クボタ

■^{もりさきげき} 県南地方の農業施設の紹介【第8回】「守崎堰」

水田などの用水を確保するために河川に設置されている堰は、川をせき止めて水かさ上げて、農業用水路に水を引込みます。

水をせき止めるため、コンクリートや木枠、鋼製のゲートなどを用いるのが一般的ですが、稀に袋状のゴムを用いることもあります。

このゴム製の堰は、袋状のゴム内に空気を送って膨らませることで河川をせき止める仕組みであり、①構造が単純②操作が容易という利点があります。



守崎堰全景



災害復旧事業実施状況

埜町内の久慈川本川に設置されている守崎堰は、昭和50年代の河川改修にあたり、それまでにあった2箇所の堰を統合する形で、現在のゴムタイプに改修されました。

平成27年7月の豪雨の際は、流下物がゴムに穴を開けてしまい取水が困難になったことから、災害復旧事業で応急的に補修をした後、取水期間終了後に本格的な補修工事を行っています。

ゴム堰に限らず、災害復旧事業は、被害拡大防止や営農上の観点から応急的な対応も可能なので、施設が被害を受けた場合は、市町村や農林事務所にご相談ください。(農村整備部)

■農地中間管理事業を活用しましょう

「農地中間管理事業」とは農地を貸したい方から農地中間管理機構が借り受け、農家経営の規模拡大をしたい担い手農家等へ貸し付けする制度です。

* 農地中間管理機構は知事の指定を受けた公的機関で安心です。

* 賃借料の精算事務も行います。

* 条件によっては固定資産税の軽減措置があります。(5年間または3年間)

* 農地を貸す場合、条件を満たせば協力金がもらえます。

* お問い合わせ先 ☎080-3754-3069

農地中間管理事業 県南地域駐在員

(農業振興普及部)

■秋の農作業安全運動期間

9月1日から10月31日は秋の農作業安全運動期間です。

コンバインによる事故に特に注意しましょう！

* 詰まりなどを取るときは、必ずエンジンを切ってください。

* 服装は、機械に頭髮や衣類などが巻き込まれないものにしましょう。

(農業振興普及部)



■第2回よってがし しらかわ食・人フェア inイオン白河西郷店

しらかわ地方の農林水産物や6次化商品、スイーツ等、秋の美味しい味覚をふんだんに取り揃えた「第2回よってがし しらかわ食・人フェア」を開催します。是非、会場に足をお運び下さい。

○日時:10月20日(木)~23日(日)9:00~19:00

○場所:イオン白河西郷店1階中央催事コーナー

(西郷村大字小田倉字岩下11-1)

(企画部)

■うつくしま育樹祭

県民の皆様に、緑や森林とふれあう大切さを感じていただくことを目的として「うつくしま育樹祭」を開催します。

当日は、育樹活動や木工体験、自然観察など大人も子供も楽しめる内容となっていますので、奮って御参加ください。

○開催日 11月12日(土)

○場 所 白河市東風の台運動公園

○お問い合わせ先 森林林業部(0247-33-2123)

■平成28年度福島県優良建設工事表彰

今年は当事務所から、治山部門一件が選ばれ、9月13日に福島市において表彰式が行われました。

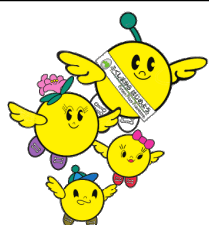
受賞者:株式会社田村組 代表取締役 小国政文(棚倉町)

工事内容:谷止工 N=1.0基 山腹工 A=0.12ha 流路工 L=19.8m

谷止工においては、4面落としの間伐材型枠の使用や、独自の足場固定方法を取り入れ施工性を向上させたこと、山腹工においては、急傾斜で脆弱な悪条件においても安全対策を優先した施工を実施し、その出来型、出来映えともに優秀であること、社会貢献として総合学習の受け入れ先になるなどの点が高く評価されました。(森林林業部)



復旧治山事業
豊山地区(棚倉町)の谷止工



農林業に関する相談などお気軽に御連絡ください！

福島県県南農林事務所 企画部

〒 :961-0971

住所:福島県白河市昭和町269[白河合同庁舎]

電話:0248-23-1577

平成28年9月16日発行

